



宗教者災害支援連絡会(宗援連)

Japan Religion Coordinating Project for Disaster Relief (JRPD)

宗教者災害支援連絡会主旨

3月11日の東北関東大震災（東日本大震災）はマグニチュード9.0という巨大な地震、それに続く町や村を飲み込む津波、そしてさらに原発事故と重なる重荷となって東日本の人々に降りかかりました。多方面からの支援活動が続けられていますが、今後もその継続発展が望まれるところです。

宗教界もそれぞれの仕方で被災者支援に力を注いできています。そこで、宗教者による被災者支援の情報を提供し合い、その働きを拡充する仕組みを作ってはどうかという声が上がりました。それを受けて4月1日に立ち上がったのがこの宗教者災害支援連絡会です。

宗教教団が教団組織として行う支援も、個々の宗教者グループがそれぞれに行う支援も更に活性化していきたいものです。この宗教者災害支援連絡会は多様な試みの情報をつきあわせ、お互いの経験から学びあう、宗教、宗派を超えた宗教者の連絡組織として、被災者、避難者の助けとなることを目指します。

当初、避難受け入れを中心にと考えてきましたが、被災地での支援の方に力点が移っています。しかし、必ずしも被災地に赴かずとも、それぞれの場で行える支援もありえます。すでにそれぞれの場で進めてこられた取り組みをネットワークで繋げ、より強力にかつ、より柔軟にニーズに応じていこうという考えです。また、宗教界以外の方々との緊密な協力は、このような支援が円滑にできるはずありません。宗教者に限らず広く情報交換を進めていきたいものです。

なお傷跡は深く、復興の道のは容易でないことが予想されます。未曾有の災害からの復興にお互いの力を出し合っ、被災者の助けとなりながらともに歩み、悲しみを力へと変えていくような支援ができますことを願っています。

2011年10月

宗教者災害支援連絡会代表・東京大学教授 島蘭進



宗教者災害支援連絡会代表
・東京大学教授
島蘭進

情報交換会

宗援連では、情報交換会を開催しています。この交換会では、実際に被災地に赴いた宗教者や教団代表、被災者、避難者などの報告、意見交換などが行われております。

開催場所は（財）東京大学仏教青年会を会場としており、この交換会の報告や詳細は、宗援連のHPで公開しています。

また、他の団体と協力してシンポジウム等を開催しています。

宗援連HP www.indranet.jp/syuenren/



第3回情報交換会の模様

HPでの情報発信

宗援連のHPでは、宗教者の災害支援に関わる新聞記事やイベント情報、意見交換の場など、さまざまな情報を提供しています。

Facebookには、宗援連と相互連携をしている、宗教者災害救援ネットワークが立ち上げられています。ネットワーク上には様々な宗教者の救援情報や活動情報がありますが、このFacebookページではそれらの情報がHPのリンクなどと共に収集、掲載されています。

宗教者災害救援ネットワークFacebook
<http://ja-jp.facebook.com/FBNERJ>

(Facebookに登録してなくても閲覧可能です)

また、同じく宗援連と相互連携をして、宗教者災害救援マップが立ち上げられています。これは、宗教団体、宗教者、研究者、ボランティアの協力によって、各施設の被災情報や救援活動の拠点、被災者を受け入れている宗教施設などがgoogleマップ上でわかるように作成されています。

宗教者災害救援マップ
<http://sites.google.com/site/fbnerjmap/>



宗教者災害救援ネットワーク
Facebookページ



宗教者災害救援マップ

サポートのお願い

宗援連は、非営利で運営しております。皆様のサポートによりまして、更に活動を充実して参りたいと思います。

一口2,000円から何口でも受け付けております。

・お振り込み先

三菱東京UFJ本郷支店 普通 0077936

シユウキヨウシヤサイガイシエンレンラクカイ シマゾノ ススム

皆様のサポートをお願いします。

宗援連公式HP
QRコード

